

第 2 期総合戦略 2025 改訂 新旧対照表

○はじめに

4.計画期間

新	旧
2020 年度（令和 2 年度）から 2025 年度（令和 7 年度）までの 6 年間	2020 年度（令和 2 年度）から 2024 年度（令和 6 年度）までの 5 年間

5.計画期間の延長（新設）

新	旧
次期総合戦略の策定にあたっては、本町のまちづくりのめざす姿と方向性を示す「南部町第 2 次総合計画基本構想」及び基本構想に定めた将来像・基本理念・政策を実現するために、施策・基本事業をまとめた「後期基本計画」との整合性を図るとともに総合戦略の計画期間に切れ目が生じないように、第 2 期総合戦略の計画期間を 1 年間延長します。 数値目標・重要業績評価指標（KPI）については、基本的な方向性を引き継ぎ、原則として修正しません。ただし、目標を達成している場合及び累積値を目標としている場合は、1 年間の延長を加味して見直しを行います。また、事業についても原則として既存の事業を引き継ぐものとし、新規事業及び事業廃止等について整理するとともに必要に応じて追加等を検討します。	

6.検証の実施

「5.計画期間の延長」を新設したことによる項目ナンバーの修正

OKPI 及び現状指数の修正

1.豊かな里を紡ぐまちづくり					
施策名	新		旧		考え方
	KPI	現状指数	KPI	現状指数	
ふるさと納税による歳入の確保	100,000 千円 (R7 寄附額)	56,269,765 円 (R 元 〈R2.2 月現在〉)	80,000 千円 (R6 寄附額)	56,269,765 円 (R 元 〈R2.2 月現在〉)	上方修正(達成)
官民連携による魅力発信	町が行う SNS のフォロー数 累計 1,000 人	819 人(R2.2 現在)	町が行う SNS のフォロー数 累計 1,000 人	819 人 (R2.2 現在)	修正なし(未達)
民間活力による地域課題解決	おてつたびによる地域おこし活動参加者 3 名 (R7)	第 2 期生涯活躍のまち基本計画策定 (R3.3)	本年度計画策定着手	-	指標修正(達成)
ローカル電子マネーの導入	年間チャージ額 130,000,000 円 (R7)	年間チャージ額 115,438,000 円 (R6)	町内加入率 80%	-	指標修正(達成)
町内店舗の受け入れ環境整備	キャッシュレス決済可能店舗数 累計 50 店舗 (R7)	18 店舗 (商工会員のみ)	キャッシュレス決済可能店舗数 累計 30 店舗	18 店舗 (商工会員のみ)	上方修正(達成)
新規営農法人等の設立支援	・新規法人設立 1 法人 (R2~R7) ・新規組織 3 組織 (R2~R7)	・3 法人(H27~R2.2) ・3 組織(H27~R2.2)	・新規法人設立 1 法人 (R2~R6) ・新規組織 3 組織 (R2~R6)	・3 法人(H27~R2.2) ・3 組織(H27~R2.2)	変更なし
スマート農業の取り組み支援	スマート農機導入者数 8 者 (R3~R7)	スマート農機導入者数 2 者 (R3)	スマート農業実証実験 2 件 (R2~R6)	-	指標修正(達成)
中山間地水田維持支援	協定面積 329.8ha の維持	協定面積 329.8ha	協定面積 現状維持	協定面積 329.8ha	修正なし(維持)
森林資源の活用	間伐材 3,000 m³/年(R7)	-	間伐材 3,000 m³/年(R6)	-	修正なし(維持)

2.豊かな里が心育むまちづくり					
施策名	新		旧		考え方
	KPI	現状指数	KPI	現状指数	
人権教育・人権啓発推進	参加者数 900 人(年)	参加者数 750 人(H30)	参加者数 750 人(年)	参加者数 750 人(H30)	見直し(延長)
地域子育て支えあい事業	・子育て（孫育てを含む）セミナー 4 回(年) ・子ども発達支援セミナー 8 回(年)	・子育てセミナー 4 回(R 元) ・孫育てセミナー 2 回(R 元) ・発達支援セミナー 8 回(R 元)	・子育てセミナー 4 回(年) ・孫育てセミナー 2 回(年) ・子ども発達支援セミナー 8 回(年)	・子育てセミナー 4 回(R) ・孫育てセミナー 2 回(R 元) ・発達支援セミナー 8 回(R 元)	統合
「まち未来科」の学習の充実	全国学力・学習状況調査質問紙における項目「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」「今住んでいる地域の行事に参加している」の肯定的評価が県平均以上	・「将来の夢や目標」小学生県比較 -8.4 ポイント(R 元) ・「地域貢献」小学生県比較 -15.2 ポイント(R 元)	全国学力・学習状況調査質問紙における項目「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」「今住んでいる地域の行事に参加している」の肯定的評価が県平均以上	「将来の夢や目標」小学生県比較 -8.4 ポイント(R 元) 「地域貢献」小学生県比較 -15.2 ポイント(R 元)	修正なし(未達)
保護者負担軽減事業	経済的な負担軽減策の継続実施	経済的な負担軽減策の継続実施	経済的な負担軽減策の継続実施	経済的な負担軽減策の継続実施	修正なし(維持)
GIGA スクール(ICT 活用教育の充実)	ICT 活用に関する研修の教員受講率 90%	・校内 LAN 整備令和 2 年度完了 ・各校端末整備 令和 5 年度完了	・校内 LAN 整備令和 2 年度完了 ・各校端末整備 令和 5 年度完了	—	指標修正(達成)
若者の人材育成・仲間づくり	・高校生サークル会員数 30 人の維持(R7) ・新青年団会員数 80 人(R7)	・高校生サークル会員数 31 人(H30) ・新青年団会員数 48 人(H30)	・高校生サークル会員数累計 30 人 ・新青年団会員数累計 50 人	・高校生サークル会員数 31 人(H30) ・新青年団会員数 48 人(H30)	期間延長

法勝寺電車プロジェクト	・法勝寺電車公開日 来場者数 2,000 人(R7)	・法勝寺電車公開日 来場者数 1,226 人(R4)	—	—	指標設定
祐生出会いの館の集客	入館者数 4,500 人(R7)	入館者数 4,350 人 (H26～30 の平均)	入館者数 4,500 人(年)	入館者数 4,350 人 (H26～30 の平均)	修正なし
スポ net なんぶの充実	利用会員数 1,200 人	利用会員数 1,097 人 (H30)	利用会員数 現状維持 1,100 人	利用会員数 1,097 人 (H30)	上方修正
親育ち支援	・「パパ・ママ教室」 対象者参加率60%(年) ・妊婦面談実施率100% ・「パパスクール」参 加組数10組/回 ・「子育て親育ち教 室」参加組数 15 組/回	・「パパ・ママ教室」 参加率44%(H30) ・妊婦面談実施率100% (H30) ・「パパスクール」参 加組数21組/回(H30) ・「子育て親育ち教 室」参加組数 18 組/回 (H30)	・「パパ・ママ教室」 対象者参加率60%(年) ・妊婦面談実施率100% ・「パパスクール」参 加組数 10組/回 ・「子育て親育ち教 室」参加組数 15 組/回	・「パパママ教室」参 加率44%(H30) ・妊婦面談実施率100% (H30) ・「パパスクール」参 加組数 21組/回(H30) ・「子育て親育ち教 室」参加組数 18 組/回 (H30)	修正なし
相談支援体	・支援プラン作成 100% ・乳幼児相談日の来所 者組数 10 組/回	・支援プラン作成 100% ・乳幼児相談日の来所 者組数 11 組/回(H30)	・支援プラン作成 100% ・乳幼児相談日の来所 者組数 10 組/回	・支援プラン作成 100% ・乳幼児相談日の来所 者組数 11 組/回(H30)	修正なし
乳幼児期の支援	あいあい延べ利用者数 子ども 2,000 人 (R7)	あいあい延べ利 用者数 子ども 1,374 人 (H30)	あいあい延べ利用者数 子 ども 2,000 人 (年)	あいあい延べ利 用者数 子ども 1,374 人 (H30)	修正なし
児童の放課後の居場所づ くり	児童館延べ利用者数(子 ども)13,000 人 (R7)	児童館延べ利用者数(子 ども)10,689 人 (H30)	児童館延べ利用者数(子 ども)13,000 人 (年)	児童館延べ利用者数(子 ども)10,689 人 (H30)	修正なし
保育園の整備計画	統合保育所整備計画策 定完了	—	保育園整備計画を策定	—	指標変更

保育士の確保	待機児童 0 人	待機児童数 H30.4.1…0 人 H30.10.1…10 人 H31.4.1…0 人 R 元.10.1…0 人	待機児童 0 人	待機児童数 H30.4.1…0 人 H30.10.1…10 人 H31.4.1…0 人 R 元.10.1…0 人	修正なし
生活習慣病予防の強化	・ 特定健診受診率 50%(R7) ・ がん検診受診率 50%(R7)	・ 特定健診受診率 37.1%(H30) ・ がん検診受診率 (乳・子宮除く) 40% (H30) 乳がん、子宮がん 30%(H30)	・ 健(検)診受診率 50% (R6) ・ 学校や企業とも連携し、食塩を摂りすぎない風土づくり	特定健診受診率 37.1% (H30) がん検診受診率 (乳・子宮除く) 40%(H30) 乳がん、子宮がん 30% (H30)	指標修正(未達)
まちの保健室整備	年間延べ利用人数 1,200 人/年	年間延べ利用人数 1,057 人(H30)	年間延べ利用人数 1,200 人(年)	年間延べ利用人数 1,057 人(H30)	修正なし
小さな拠点の整備	削除		小さな拠点新規整備 1 か所	検討委員会で検討中	項目削除
ICT を活用した集落ケア モデル事業	モデル事業数 2 事業(R7)	モデル事業数 1 事業(R6)	—	モデル集落 1 か所(H30)	指標設定
あらたな地域ヘルスケア 事業	・ 100 歳体操実施集落 52 集落(R7) ・ サポーター養成講座 受講者数 112 人 (R 元～R7 累計)	100 歳体操実施集落 39 集落(R 元) ・ サポーター養成講座 受講者数 25 人(R 元)	100 歳体操開始集落 10 集落 (年)	開始集落 9 集落(R 元) ・ サポーター25 受講 ・ リーダー18 人受講	指標修正
認知症対策の強化	・ 認知症サポーター養成講座受講者数 750 人(R 元～R7 累計)	・ 認知症サポーター養成講座受講者数 188 人(R 元)	ネットワーク構築の訓練を 1 回開催(年)	訓練実施 1 振興区(R 元)	指標修正(一部達成)

元気高齢者の活動支援	・ 支え合い講座受講者 119 人 (R 元～R7 累計) ・ あいのわ銀行新規協 力会員 755 人(R 元～R7 累計)	・ 支え合い講座受講者 11 人(R 元) ・ あいのわ銀行新規協 力会員 12 人(R 元)	・ 支え合い講座受講者 20 人(年) ・ あいのわ銀行新規協 力会員 10 人(年)	・ 支え合い講座受講者 11 人(R 元) ・ 新規協力会員 12 人(R 元)	指標修正(一部 達成)
ICT・IoT 等を活用した 発展的なまちづくり	・ AI を活用したシステ ムの検討 ・ 緊急通報システム利 用者 40 人 (R7)	・ 緊急通報システム利 用者 11 人 (R6)	—	—	統合
IoT 等を活用した発展的 なまちづくり	統合 (削除)		—	—	統合(削除)
社会参画促進支援	・ 全戸訪問実施率 70% (R7)	全戸訪問実施率 59.9% (R6)	・ 全戸訪問を行い、8 割把握。(R6) ・ 年に 1 回、講演会の 実施。	—	指標修正

3.豊かな里に調和するまちづくり					
施策名	新		旧		考え方
	KPI	現状指数	KPI	現状指数	
公共交通体系の見直し	利用者アンケート等に 基づく利便性の検証 1 回／年	AI デマンド交通システ ムの導入(R4)	新交通体系の整備（移 動手段の確保維持）	検討に着手	指標修正
道路、橋梁等の老朽化対 策	・ 定期点検橋梁 200 橋(R2～R7) ・ 橋梁補修 37 橋(R2～R7)	・ 道路法による定期点 検 ・ 橋長 15m 以上の橋梁 数	・ 定期点検橋梁 200 橋(R2～R6) ・ 橋梁補修 37 橋(R2～R6)	・ 道路法による定期点 検 ・ 橋長 15m 以上の橋梁 数	修正なし(維持)

上下水道施設の老朽化対策	・水道事業城山配水池の改良、更新(R7) ・下水道事業東西町処理場の改良、更新(R7)	・経営戦略(施設更新計画)策定 (R3) ・ストックマネジメント計画(施設更新計画)策定 (R3)	・水道事業城山配水池の改良、更新(R6) ・下水道事業東西町処理場の改良、更新 (R6)	R 元年度 経営戦略(施設更新計画)策定中・R 元年度ストックマネジメント計画(施設更新計画)策定中	修正なし(維持)
道路網ネットワークの整備	削除		新規路線整備 1 路線、 既設路線整備 2 路線の 事業着手(R6)	県で検討中	項目削除
南部町 DX の推進	テノヒラ役場友だち追加 3,000 人(R7)	テノヒラ役場サービス提供開始 (R5)	—	—	指標設定
次世代情報基盤の推進	・10G 回線の利用推進 (R7) ・e スポーツイベントの継続実施(R7)	・10G 回線の利用開始 (R6) ・e スポーツイベントの試行 (R6)	—	—	指標設定
地域と事業者が連携した 買い物支援	買い物代行件数 360 件(年)	サービス提供開始(R4)	買い物代行件数 360 件(年)	サービス内容の検討	維持(未達)
RPA を活用した窓口業務の簡略化	RPA を導入した業務数 5 件(R7)	業務への RPA 導入開始 (R2)	—	—	指標設定
塵芥処理事業	リサイクル率 34% (R7)	リサイクル率 32%(H29)	リサイクル率の向上 37% (R6)	リサイクル率の向上 32% (H29)	一般廃棄物処理基本計画(R6.3 策定)との整合性を図る
二酸化炭素排出実質ゼロ 推進事業	<事業所> 太陽光発電設備導入 150kw (R6~R7) <家庭用> 太陽光発電設備導入 540kw (R6~R7)	—	・実施設計の策定 ・省エネ診断の実施 ・令和 2 年度の実行計画により設定	—	指標設定
なんぶ里山デザイン機構 との協働	しごとコンビニ登録者 数 210 人(R7 末累計)	しごとコンビニの導入 (R4 年度)	しごとコンビニ登録者 数 55 人	内定者 12 人 (R 元)	指標修正

自転車によるまちづくり	サイクリングイベント参加者数 50 人(R7)	サイクリングイベント参加者数 27 人(R2)	サイクリングガイド 30 回 (R2～R6)	—	指標修正
里山まるごと体験観光と民泊の推進	・体験型観光での誘客 600 人 (R7) ・民泊施設の累計 10 軒(R7)	・体験型観光での誘客 292 人 (R2) ・民泊施設 8 軒(R 元)	・体験型観光での誘客 500 人 (R2～R6) ・民泊施設の累計 10 軒	・体験型メニュー 6 件 ・民泊施設 8 軒 (R 元 現在)	指標修正
移住者向け住宅の整備促進	整備住居数 累計 50 世帯分(R7)	整備住居数 24 世帯 (R 元現在)	整備住居数 累計 50 世帯分	整備住居数 24 世帯 (R 元現在)	修正なし(未達)
子育て世代向けの住環境整備	・家賃助成 70 件(R7) ・三世帯同居住宅補助 25 件(R2～R7)	・家賃助成 11 件(R 元) ・三世帯同居住宅補助 5 件(R 元)	・家賃助成 50 件(R2～R6) ・三世帯同居住宅補助 25 件(R2～R6)	・家賃助成 11 件(R 元) ・三世帯同居住宅補助 5 件(R 元)	上方修正(達成)
全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」の推進	活躍人口の増加数 5,250 人(R7)	活躍人口数 2,510 人(R3)	活躍人口の増加数 4,095 人 (R2～R6)	町外からの転入者 272 人 (H30)	指標修正
企業版ふるさと納税	寄附額 5,000,000 円(R7)	寄附額 4,500,000 円(R6)	—	—	指標設定
関係人口創出南部町モデルの構築	連携し、町内で活動を行った企業・大学数 7 団体(累計)	—	来町者 50 人 (R2～R6)	来町者 50 人(過去 5 年)	指標修正
婚活イベント等の開催	・えんトリー新規登録者数 6 名 (R7)	・えんトリー新規登録者数 6 名 (R6)	・婚活イベント カップル成立 25 組(R2～R6) ・成婚数 5 組(R2～R6)	・婚活イベント カップル成立 34 組 (H27～R 元) ・成婚 3 組(H27～R 元)	指標修正

キナルなんぶを拠点とした多世代文化交流の推進	・複合施設入館者数 1,000,000 人(R3～R7)	・複合施設入館者数 778,639 人(R3～R6)	・施設整備 1 棟 ・複合施設入館者数 30,000 人(年)	—	上方修正
緑水園周辺の再活	各施設利用客 H30 比 10%増 (R7)	緑水園 25,721 人 コテージ 3,462 人 研修館 1,323 人 オートキャンプ場 1,449 人 アリーナ 1,809 人 レストハウス 2,772 人 森林公園 817 人 (H30)	各施設利用客 10%増 (R6)	緑水園 25,721 人 バンガロー 3,462 人 研修館 1,323 人 オートキャンプ場 1,449 人 アリーナ 1,809 人 レストハウス 2,772 人 森林公園 817 人 (H30)	据え置き